

## 新たな物流拠点「東日本マーケティングロジスティクスセンター」を設立

株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）は、主に東日本エリアをカバーする新たな物流拠点「東日本マーケティングロジスティクスセンター<sup>※1</sup>」（以下、東日本MLC）を新設し、2017年11月27日（月）から一部運用<sup>※2</sup>を開始いたしました。

昨今のドライバー不足等の物流業界全体の課題に対して、ドコモとしても課題解決に向け、ドコモショップ向け配送の回数削減や箱数削減を図るべく、東日本MLCを設立し、物流改革に取り組んでおります。

### 1. 東日本MLC設立の背景

これまでドコモショップでは、取扱う商材が個別配送されており、それに伴い、ショップスタッフの荷受け対応に係る業務量増加の問題が発生しておりました。

また、ドライバー不足等の物流業界全体の課題についても、荷主として課題解決に取り組む必要性から、ドコモ社内物流の課題解決を図るとともに、物流業界全体の課題解決に貢献すべく、東日本MLC設立に至りました。

### 2. 想定される効果

#### (1) 物流拠点統合による配送回数削減

物流拠点を統合し、東日本MLC新設により出荷拠点の一本化を行い、配送回数削減をいたします。

これにより、配送会社のドライバー不足問題への対応を図ります。

#### (2) 同一配送先（ドコモショップ向け）への同梱による配送箱数削減

本センター稼働により、端末商品・付属品・販促品（2018年1月予定）・故障対応品（2018年2月予定）・店頭デモ機（2018年下期予定）などカテゴリーの異なる物品を、同一配送先（ドコモショップ）へ同梱して出荷いたします。これにより、配送箱数を削減し、ドコモショップスタッフの荷受け稼働の軽減を図ります。

### 3. 東日本MLC施設概要

名称：東日本マーケティングロジスティクスセンター

物件名：Tokyo C-NEX

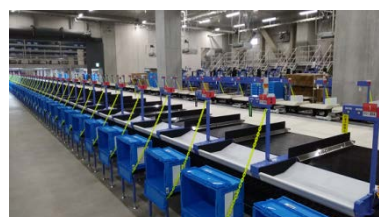
所在地：東京都江東区新砂2-4-17

取扱い商材（予定含む）

：端末商品、付属品（docomo select品含む）

#### <施設内観>

ソーター（商品の仕分けを行う機械）



## 販促品、故障対応品、店頭デモ機

※1 商品・販促品・故障対応品などのマーケットを支える重要な物流センター

※2 2017年12月時点で、東日本エリア総出荷量の約3割

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
NTTドコモ・資材部・端末物流担当
TEL:03-5156-1385